



# いきいき市民 No.4

瀬戸で“いきいき”と輝いて  
すごされている市民の方を紹介

将棋で全国大会に出場

伊藤 <sup>さとる</sup> 慧さん

(品野台小学校5年)

## ◆始めて3年で三段に

「対局中の表情がなんとも良いんです。堂々としていて、ご両親も驚く男らしい顔つきになるんですよ。」と話すのは、伊藤さんを指導する文本力雄さん(ふみもと子供将棋教室)。伊藤さんを指導して3年ですが、初めて会った時から「将棋に対してとても純粋で、強くなる雰囲気があった」そうです。

伊藤さんが将棋を始めたのは小学1年生のとき。父親がパソコンで将棋をしていたのがきっかけでした。「最初はルールを覚えるのが大変」でしたが、次第に面白さを感じ、将棋を始めてわずか3年で三段の有段者に。

## ◆全国大会に出場

今年の2月に名古屋市で開催された「第39回愛知県小学生将棋名人戦」で優勝、3月には愛知県唯一の代表として、「第39回全国小学生将棋名人戦」にも出場しました。すでにその実力は折り紙つきですが、もちろん負けることもあります。「負けるととてもくやしい。何が悪かったか振り返り、もっと強くなろうって思います。」この向上心が強さの秘密かもしれません。

## ◆これからの目標

「彼を指導できるのは、やりがいがありますね。」と文本さん。「これからも勝つことでどんどん自信をつけて欲しい。」と、伊藤さんにエールを送ります。次の目標は、今夏に開催される「全国小学生倉敷王将戦」での優勝。優勝に向けて二人三脚の指導にも力が入ります。将棋の好きなおところは「負けそうになっても逆転できるところ。」と話す伊藤さん。これからもあきらめない気持ちで頑張る、伊藤さんの活躍が期待されます。



文本さんと伊藤さん

## 街かどスナップ

### 道の駅で食とヒーローを体感!

3月29日・30日の2日間、道の駅瀬戸しなのので開場3周年祭が開催され、たくさんの人出で賑わいました。

会場では、生産者の会による軽トラ市など、地元の農産物を販売する催しや、東日本大震災の復興支援として、瀬戸市が職員を派遣している宮城県東松島市の物産展も開かれました。中でも、東松島市産のカキの鉄板焼きは行列ができるほどの人気で、購入者は「ぷりぷりでおいしい!」と満足そうでした。

また、この日は瀬戸の新しいヒーロー「陶神オリバー」のデビューショーも行われ、迫力あるアクションに観覧者からは感嘆の声があがっていました。オリバーと記念撮影をした三ツ村瑠奈さんは、「すごかったよかった。楽しかった!」と元気よく話してくれました。



軽トラ市



カキの鉄板焼き



陶神オリバーショー